

# やぶき



令和6年  
204号

令和6年8月1日発行  
第443回 定例会

## 議会だより



- 6月定例会議案・質疑 p 2
- 一般質問（6名登壇） p 6
- 令和5年度政務活動費の報告 p12
- 人事・読者の声・編集後記 p14

「お花屋さんになりたい」

～夢キラキラ七夕飾り～  
中央幼稚園の皆さん

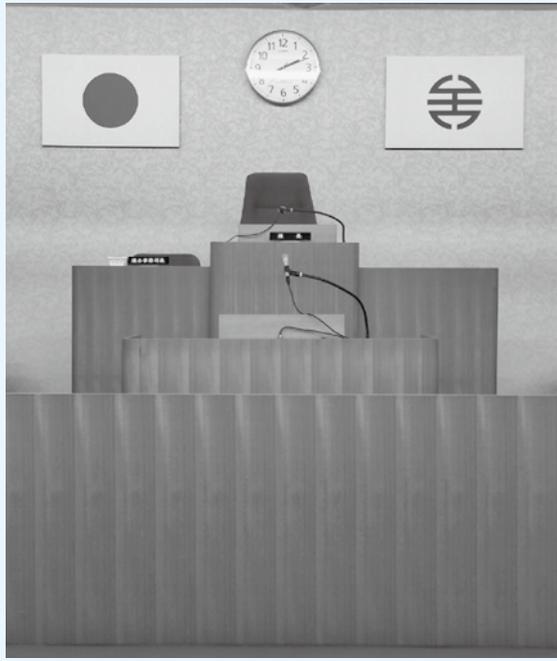
# 第443回 令和6年 6月定例会

## 定例会のあらまし

第443回6月定例会は、6月7日から6月14日までの8日間の会期で開催されました。

令和6年6月補正予算等議案4件、請願2件、陳情3件、報告4件、追加議案1件、議員から発議4件、同意2件が提出されました。教育委員会教育長の任命、固定資産評価審査委員会の委員の任命に同意しました。10日と11日は一般質問が行なわれ、6名の議員が登壇し、町政について質問しました。

さらに、総務教育・産業民生の両常任委員会及び予算特別委員会に議案が付託され、11日と12日に審査しました。6月14日に本会議を開催し、各常任委員会、予算特別委員会の報告を受け審議した結果、令和6年度一般会計補正予算その他の議案について全議案原案通り可決されました。



定例会のあらまし

## 補正予算の概要

議案第28号 令和6年度矢吹町一般会計補正予算（第2号）

○一般会計補正額 1, 397万2千円 ◎予算総額 84億3, 769万6千円

### 主な補正財源（歳入）

・ 地方交付金	50万円
・ 国庫支出金	706万4千円
・ 繰入金	40万8千円

### 主な使いみち（歳出）

・ 総務費ふるさと思いやり基金事業等	416万6千円
・ 民生費を障害者自立支援事業等	636万6千円
・ 衛生費を町民検診事業等	146万円

## 総括質疑

**青山** 第7次矢吹町まちづくり総合計画について、健全化判断比率等について経常収支なり実質公債費比率なり、経年的に列挙されて来たのが、今回は見当たらなくなつたのには何か理由があるのか、あるいはどのような目的であるのかをお尋ねいたします。

**企画・デジタル推進課長** 行財政改革大綱、こちらの中で総合計画の事業を踏まえた形で試算を行うということ、これまでに説明させていただいたとおりでございます。

**青山** 財政シミュレーションではなく、実質収支比率や健全化判断比率等についてはどのようになっているのか。

**企画・デジタル推進課長** 財政指標につきまして、行財政改革大綱の中で推移についてお示しいたします。

## 予算 特別委員会

委員長 芳賀 慎也  
副委員長 富永 創造  
委員 梅宮美和子  
高久 美秋  
鈴木 隆司  
熊田 宏  
堀井 成人

### 議案第28号

令和6年度矢吹町一般会計補正予算

## 主な質疑内容

### 《企画・デジタル推進課》

**鈴木隆** 今回の一般会計補正予算歳出で各課の内容で、システム改修委託費が多いがデジタル庁へ来ればソフトもお貸しするとのこと。

**課長** 効率的な話だと思つので参考にさせていただきます。

### 《教育振興課》

**高久** システム改修が多いが業者は決まっているのか。

**課長** 業者の選定については、内部で協議しながら進めて行きます。

### 《商工観光課》

**富永** 返礼品の商品に参加したい個人の方などがシステムの登録手続きを簡単にしてほしいという要望はあるか。

**課長** 今までネットになつていたのは、事業者さんがシステムに登録する作業が必要でした。今回係ができましたので、係としては難しい時は手伝うという方向で今進めています。



## 総務教育 常任委員会

委員長 関根 貴将  
副委員長 小島 紀子  
委員 高久 美秋  
富永 創造  
鈴木 隆司  
角田 秀明  
藤井 源喜

### 議案第26号

東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例

## 主な質疑内容

### 《税務課》

**鈴木隆** 今回の対象者はどのくらいになりますか。

**課長** 今のところ2世帯と考えております。

**議案第27号**  
第7次矢吹づくり総合計画について

## 主な質疑内容

### 《企画・デジタル推進課》

**高久** 社会保障により財政面が苦しくなっていく中で、どの事業を減らしたのか。

**課長** 具体的に減らした部分については記載はありませんが、総合計画の事業を執行できるような見通しを立てております。

**小島** 歴史民族資料館の整備に向けた具体的な計画を受け検討していくとのことだが。

**課長** 個別の事業については教育委員会であれば教育委員会部局の中での決定であり担当課の方で方向性を作成しております。

**高久** A1オンデマンドバスについて、事務所やシステムはどこに作る予定か。庁舎内なのか業者の方に設置するのか。

**課長** 担当課の方で業者選定のためのプロポーザル公募を行い、事業者からの具体的な提案があると思えます。

反対討論 高久委員  
賛成討論 藤井委員  
富永委員

請願第1号 国に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願

請願第2号 県に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願

陳情第2号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書

陳情第4号 「国の『被災児童生徒就学支援事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書

## 審査の結果

**議案第26号**については全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決し、**議案第27号**については賛成多数により可決すべきものと決しました。請願第1号・請願第2号、陳情第2号・陳情第4号は全委員異議なく原案の通り可決すべきものと決しました。



産業民生  
常任委員会

- 委員長 三村 正一  
副委員長 梅宮美和子  
委員 芳賀 慎也  
鈴木 浩一  
青山 英樹  
熊田 宏  
堀井 成人



陳情第3号  
沢尻地区生活道路の舗装に関する陳情

審査の結果

現地調査及び審査の結果、全委員異議なく採択すべきものと決しました。



本会議

第27号 第7次矢吹町まちづくり総合計画について

【反対討論】

高久 注力すべきは、新たな政策ではなく政策の効果の検証であり、費用対効果の十分でない政策への削減であり、このことを踏まえた上で第7次総合計画は、財政シミュレーションが示されていない。

【賛成討論】

芳賀 計画策定に当たっては、令和4年度に福島県財政診断を受けた結果を踏まえ、一定財政の見通しを立てながら策定されており、より具体的な財政シミュレーションについては、第7次行財政改革大綱において示されていくものと理解しました。本町を取り巻く財政状況は厳しさを増すことも予測されますが町の将来像の実現

に向け、投資していくことが確認できる。

【反対討論】

青山 総合計画とは自治体のまちづくりの方向を示すものであり、基本構想、基本計画、実施計画という体系で構成されています。将来の新規事業や投資事業が分野ごとに一覧表等で記載されているものであります。この基本計画において財政裏付け財政フレームが明記されているのか、行政運営を行なっているのかどうかの試金石となってくる。そのため基本計画の財政フレームの検証が必要となり、あるとすればどれだけ町民が検証できる内容なのか問われてきます。今回の第7次矢吹町まちづくり総合計画にありました財政の現状と見直し、第6次矢吹町まちづくり総合計画シミュレーション

ンが見当たりません。財政計画は羅針盤であり、行財政改革はあくまでも改革です。総合計画としての財政シミュレーション財政計画は必須であります。採決の結果、賛成多数により可決

【総合計画とは】

地方自治体における行政運営の最上位計画であり、住民全体で共有する自治体の将来目標や施策を示し、全ての住民や事業者、行政が行動するための基本的な指針となるものです。行政運営の目的と手段を明確にするため、通常、基本構想、基本計画、実施計画の3層で構成されます。



# 第443回議会（6月）定例会議案 賛否表

○は賛成、●は反対、退席の場合は退、欠席は欠、議長裁決以外は議の表示

議案名	議決結果	梅宮美和子	小島紀子	芳賀慎也	関根貴将	高久美秋	鈴木浩一	富永創造	三村正一	鈴木隆司	青山英樹	熊田宏	角田秀明	堀井成人	藤井源喜	
報告 第3号 令和5年度矢吹町繰越明許費繰越しの報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告 第4号 令和5年度矢吹町水道事業会計予算繰越しの報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告 第5号 令和5年度矢吹町下水道事業会計予算繰越しの報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告 第6号 出資法人の経営状況について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
承認 第10号 専決処分の承認を求めることについて（専決第12号 令和6年度矢吹町一般会計補正予算（第1号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第25号 矢吹町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第26号 東日本大震災による被災者に対する町民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第27号 第7次矢吹町まちづくり総合計画について	可決	○	●	○	○	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	議
議案 第28号 令和6年度矢吹町一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意 第3号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意 第4号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第29号 三神公民館改修工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議 第5号 国に対し学校給食費無償化を実施することを求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議 第6号 県に対し学校給食費無償化を実施することを求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議 第7号 地方財政の充実・強化を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
発議 第8号 国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

町政を問う（一般質問）

## 町政を問う ～一般質問～ 6人登壇

6月定例会では6人の議員が登壇し一般質問を行いました。次のページからは、要点をまとめて掲載しています。詳細はホームページでご覧になれます。

- ①関根 貴将 ..... 6ページ
  - 1. 高齢者の移動手段充実に向けた取り組みは
  - 2. 教育施設の充実、給食費全額無償化に向けた財源は
- ②芳賀 慎也 ..... 7ページ
  - 1. 持続可能な地域農業の実現は
  - 2. 消防団員の維持・確保は
- ③富永 創造 ..... 8ページ
  - 1. 食農機構との連携で農業の何がかわるのか
  - 2. ふるさと納税利用タウンプロモーションの課題と取り組みは
- ④三村 正一 ..... 9ページ
  - 1. 健康センターの運営は
  - 2. 複合施設KOKOTTOの運営費用は
- ⑤小島 紀子 ..... 10ページ
  - 1. 町の文化財保護に関する方針は
  - 2. 学校体育館への空調設置はいつから
- ⑥青山 英樹 ..... 11ページ
  - 1. 仕事の属人化・人事考課等で悩んでいないか
  - 2. 低い受益者負担割合は





せきね たかまさ  
関根 貴将 議員

# 高齢者の移動手段

## 充実に向けた取り組みは

**答** 公共交通施策の充実強化に取り組んでいく

**問** 行き活きたクシ事業もコミュニケーションバス事業も、大変ありがたい事業であると思う一方、不満などの声も耳にする。どのような要望やご意見があるかをお尋ねする。

**答** **町長** タクシー事業に関しては、呼んでもすぐに来てくれない。隣接する町の施設まで利用可能にしてほしい。バス事業に関しては、停留所までが遠い、使いたい時間にバスが来ないなどの課題や要望等がございます。

**問** バス事業に関して、令和5年だと運行日数が約2000日余り、年間の延べ利用者が2175名、一日の平均利用者数は約10名ほど。予算の決算額は約1450万円なので、一日当たりの経費は約7万円となっている。ガソリン代や人件費を考慮しても高額の事業であると思うのだが、こうした経費についての苦言やご意見を受けているか伺う。

**答** **まちづくり推進課長** 経費に関するご意見は受けておりません。

**問** 今年度10月から運行開始予定であるAI活用型オンデマンドバス事業の半年間の予算額は、初期投資などもあるため約5500万円となっているが、来年度のランニングコストは月300〜400万円とも聞いている。多額の予算を投入する訳なので、現段階での目標とする数値などがあれば伺う。

**答** **町長** 見込まれるお客さんというものを今お話しするのは、なかなか大変であり、正確な予測しか出せません。

### 町政を問う（一般質問）

## 教育施設の充実

### 給食費全額無償化に向けた財源は

**答** 安定的・継続的に充当できる

自主財源の確保が課題

**問** 昨年度の子供議会の中で、夏の体育館が暑すぎて使用できない日があるのでエアコンを設置して欲しいという要望があったが、中学校と4つの小学校の体育館にエアコンを設置すると多額の予算がかかるので、スポットクーラー等で応急的な対策を取り、また、この財源をガバメントクラウドファンディングの活用で対処するといった考えはないか伺う。

**答** **教育長** スポットクーラーの導入の検討を図っており、矢吹中学校に2台設置し、一定の効果がみられた場合には、各小学校体育

館への配置を検討していきます。なお、ガバメントクラウドファンディングの活用については、来年度以降、制度の活用を視野に入れた検討を進めていきます。

**問** 4年前に給食費無償化に向けて一般質問をさせていただき、翌年から給食費の半額補助が実現し、町民の方、特に子育て世代の方々から大変喜ばれたが、その後、近隣市町村が次々と全額無償化に取り組み中、当町は全額無償化までには至っておらず、地域間の格差が生じている状況です。給食費全額無償化へ向けた財源の確

保として、企業版ふるさと納税を活用し、給食費全額無償化に取り組んでいる自治体もある。当町での現在の取り組みを伺う。

**答** **教育長** 給食費を全額無償化した場合、年8000万円の費用が必要となり、継続性が強く求められるといった課題があります。企業版ふるさと納税の活用については、他自治体の予算額及び財源の確保に向けた取り組みなどを調査研究していきます。



# 持続可能な地域農業の実現は

## 〔答〕 農家目線に立った支援や施策を実施

〔問〕 高齢化に伴う農業従事者の減少傾向や担い手不足、耕作放棄地や荒廃農地の増加、T・P・Pによる価格競争の激化等、多くの課題に対し、様々な対策を行っていく必要があると考えるが、今後の耕作放棄地についての考えは。

〔答〕 町長 慢性的な水不足により、土地改良区から地区除外となっていた白山・神田地区について、農地利用の可能性調査により、新たに農業生産法人が参入し、一部の耕作放棄

地が解消されたという実績があります。今後も耕作放棄地についての調査を進め、町内外の意欲のある農業者や新規就農者、農業生産法人、異業種からの新規参入者等も受け入れ、耕作放棄地の解消とともに農業振興に努めてまいります。

〔問〕 日本食農連携機構でのトレーニー研修を経て、今後様々なプロジェクトが計画されているが、その中の「シン・魁！農業塾」の目指すところは。

〔答〕 農業振興課長 若い農業者の経営育成プログラムの実施を考慮しており、自身の農業経営を改めて考え直してもらおうきっかけ作り、農業経営、流通、販売等のマーケティング

が、財務計画等を学び自立した農業経営体を目指していただきたい。

〔問〕 持続可能な農業を今後も続けていくために、トレーニー研修へ職員を継続して派遣していく考えはあるか。

〔答〕 町長 今回トレーニー研修に1名職員を派遣させてもらいましたが、一皮も二皮もむけて帰ってききました。引き続き、職員を派遣していきたいと考えております。



## 消防団員の維持・確保は

### 〔答〕 消防団員の活動環境の改善、負担軽減を図る

〔問〕 消防団は地域における消防、防災体制の中核的存在として、地域住民の安心、安全の確保のために果たす役割は非常に大きいものであるが、社会環境の変化を受け様々な課題を抱えている現状がある。消防団員の減少や高齢化が進んでおり、消防団員の維持・確保は喫緊の課題であるが、それに対し、町はどのような取り組みを実施しているのか。

〔答〕 町長 消防団員の維持・確保に向けた処遇改善を検討するにあたり、令和5年度に消防団アンケートを実施し、消防団活動における意見や負担等について調査しました。その結果、「火災や地域防災の活動に使命感や、やりがいを感じる」との意見がある一方、「消防操法大会に伴う練習が長く負担に感じ

る」、「式典等での拘束時間が長い」などの意見が多数寄せられました。町では消防操法大会の実施について検討するため、本団幹部会議において意見をまとめ、消防協会白河支部合同会議で西白河管内5市町村の消防団長が協議を行い、令和6年度は実施しないことを決定しました。また、式典等においても、開催時間が短くなるよう検討してまいります。

〔問〕 新入団員の確保がなかなか難しいという現状の中、地域防災の面で特に、機能別消防団の充実を図っていく必要があると思うが、どう考えているか。

〔答〕 まちづくり推進課長 非常に重要であり、重要な役割を担っていたいただいております。



はがしんや 議員  
芳賀 慎也

# 食農機構との連携で 農業の何が変わるのか



とみなが 富永 とうぞう 創造 議員

## 答 成長産業・自立した産業に

**問** 本町が日本食農連携機構との包括連携にいたった背景は何か。

**答 町長** 機構による講演や自治体トレーニー制度の研修参加をきっかけとして、機構と連携することが大変有意義であり、新しい目線により農業振興の突破口となりうる可能性があるので、包括連携協定にいたりました。

**問** 課題解決として、いかなる具体的サポートが得られるのか。

**答 町長** 農業における担い手の育成、販売促進、新商品開発、食にかわる観光及び産業振興、地産地消を核に安全安心な食づくりなどの連携協力が得られる他、先進的農業生産法人や食品加工事業者、流通事業者、全国各自治体等からの助言やサポートが受けられます。

## 町政を問う（一般質問）

### ふるさと納税利用 タウンプロモーションの課題と取り組みは

#### 答 寄付につながる町の魅力発信

**問** 町の支援体制はどうあるべきか、所見を伺う。

**答 町長** 機構と本町との緊密な連携強化を図り、中長期的な課題解決の取り組みを遂行します。

**問** この連携は農業経営への変革ではないか。

**答 町長** 農業経営や流通、販売のマーケティング、財務計画等を学び、自立した農業経営ができる農家を育成したい。

**問** ふるさと納税へのアクセス方法や画面内容の改善についておたずねする。

**答 町長** 矢吹町を知って、新規の寄附につながるための情報発信をさらに強化し、分かりやすいページの作成を図り、寄附サイトへアクセスしやすくします。

**問** 返礼品の拡充や掘り起こし、商品開発に  
関し、川南町での研修から何を学ぶことができたのか。

**答 町長** 友好市町である宮崎県川南町は、令和4年度寄附額が約37億円の実績があります。昨年、本町職員を派遣し、研修を受けました。その時の助言等を踏まえ、令和6年度からは本町に「ふるさと納税係」を新設、新たな返礼品や商品の量を変え、商品の充実と数の拡充を進めています。結果、寄附額は昨年度同月の約10倍の伸び率です。

新規寄附につながるタウンプロモーションに取り組みます。

**自治体トレーニー制度とは？**  
職員が全国各地へ出向き、先進的な農業生産法人・企業・自治体への視察や研修会、研究会に参加できる制度

**問** タウンプロモーション（地域の魅力アピール）活動の柱のひとつとして、ふるさと納税制度を今以上に積極的かつ重要な活用する考えはあるのか。

**答 町長** ふるさと納税のPR動画の重要性を認識し、矢吹産農産物のPR、町の魅力発信に、一層取り組みます。

川南町で学んだことを生かしながら、魅力ある返礼品画像やインフルエンサー活用で、



# 健康センターの運営は

**答** 1日当たりの入館者は増加している

問 令和5年度のあゆり温泉、温水プール等の決算見込みは。

答 町長 予算は、あ

ゆり温泉5800万円、温水プール2800万円、決算見込みはあゆり温泉5300万円、温水プール2600万円、入館者数は、

あゆり温泉7万5600名、温水プールが、4万5700名です。

問 予算額と決算見込みの剰余700万円は戻ってくるのか。

答 保健福祉課長 減額補正を行っていません。

問 あゆり温泉の入館者数7万5600名の町内、町外の内訳については。

答 保健福祉課長 年間通じての集計はな

く、令和6年1月の集計では町内が42%、町外58%です。

問 建築基準法不適合のあゆり温泉の擁壁改修工事について、改修のみでなく、建物自体の老朽化等もあり再整備等の考えはないか。

答 町長 擁壁の調査を行った結果、改修工事が必要となっており、工事については、

令和5年度に基本設計し、令和8年に実施設計を行い、令和9年度から工事着手の計画です。工事費用については、概算額で2億32

20万円を見込んでいます。



## 複合施設KOKOTTOの運営費用は

**答** 令和4年度は1億6百万円である

問 令和2年にオープンし3年が経過したが、建設計画時の公民館、図書館、子育て支援の利用人数、運営費用と令和3年度・4年度の実績については。

答 教育長 建設計画時、平成28年度の利用者数は公民館2万700名、旧図書館2万200名であり、令和3

年度は、公民館2万6000名、図書館4万9600名、未来くるステーション1900名、令和4年度は、公民館2万7600名、図書館5万9000名、未来くるステーション2400名です。計画

当初の運営費については、人件費分約4600万円を見込んでおりましたが、実績については令和3年度は、人件費分約3700万円、維持管理費約6千300万円、令和4年度が、人件費約250

0万円、維持管理費約8000万円です。

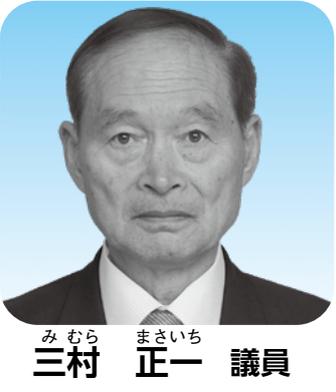
問 令和3年度人件費の計画との差異1200万円の内容を伺う。

答 生涯学習課長 光熱水費、業務委託料等ですが、精査確認して回答します。

問 令和4年度の施設維持費が前年度より1千700万円増額になっているが、この内容について尋ねる。

答 生涯学習課長 数字的に現在持ち合わせていないので後ほど提示します。

その他の質問事項  
・小学校と幼稚園の適正規模・適正配置の検討は併合して進める考えは





こじま のりこ 議員  
小島 紀子

# 町の文化財保護に関する方針は

## 〔答〕学芸員・文保審委員と検討して進める

問 令和5年度と6年度の歴史民俗資料館整備検討事業費の内訳と令和6年度に減額された理由をお尋ねする。

答 教育長 令和5年度は、会計年度任用職員報酬費等200万円、収蔵庫整備に伴う協力者謝礼60万円、その他消耗品・光熱費等28万円、委託料306万1千円、合計594万1千円です。令和6年度は、それぞれ76万2千円、100万円、43万円、28万9千円、合計248万1千円です。346万円減額理由は、学芸員を週5日から週1日勤務としたこと、令和5年度に学芸員を任用できなかった場合に備えて計上した資料整理業務委託費の予算が、令和6年度では不要のため減額したこと、2点です。

## 町政を問う（一般質問）

### 学校体育館への

### 空調設置はいつから

#### 〔答〕中学校への

#### スポットクーラーは今年から

問 歴史民俗資料館建設は必要とお考えか？

答 教育長 歴史民俗資料館の整備に向けた具体的な計画を検討しなければならぬと考えています。

問 学芸員の職場環境改善策をお尋ねする。

答 教育長 現在、歴史民俗資料収蔵庫で、資料の調査・整備を行っている。町内の、他の施設の活用も含め、学芸員の方と協議を行い、収蔵庫内での環境改善を進めるとともに、作業時の環境改善を進めてまいります。

問 今現状で水がないというのだが、職場環境を改善するためにどうすればよいか。

答 生涯学習課長 直ちに現地を確認して施設整備を図ってまいります。

問 ますます暑さが厳しくなる中、子供さんから「体育館にクーラーをつけてもらえませんか。」と要望があった。調べてみると、学校施設環境改善交付金として、国の補助が二分の一出ることがわかった。昨年の子ども議会でも同じ質問が出ている。小・中学校体育館空調整備設置について、考えを伺う。

答 教育長 おただしのとおり、国の学校施設環境改善交付金を活用することが望ましいと考え、ただ今申請を行っています。6月下旬に採択となった場合、矢吹中学校体育館

の空調整備工事に向けた調査設計に着手してまいります。現在、中学校体育館にスポットクーラーを2台リースで導入、その効果を検証します。（※6月末、交付金申請が採択となった。）

中学校の体育館は面積が広く、避難所としての重要度が高いことから、国の交付金を活用し、広い範囲を効率的に冷却できる設備を導入してまいります。面積が比較的小さい小学校には、スポットクーラーの配置を検討してまいります。

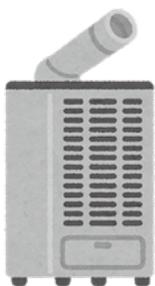
れるが、いかがか？

答 教育次長 小学校は来年度以降計画している。今年度については今のところ考えておりません。

問 来年度以降、小学校はされるといふことで受け止めてよろしいか。

答 教育次長 お見込みの通り努力してまいります。

問 検討しますは、今年はやらないと聞き取



# 仕事の属人化・人事考課等で

## 悩んでいないか

### 答 職員の負担減とストレスケアに努めています

問 令和4年度では勤続年数12年、10年、5年、4年、1年半の職員が退職した。また、近年、長期休暇を取られる職員も見られ、業務の多様化による業務量が増えて属人化が進み、職員がストレスや職場の人間関係等で長期休暇や早期退職することはあるのか伺う。

答 令和4年度では勤続年数12年、10年、5年、4年、1年半の職員が退職した。また、近年、長期休暇を取られる職員も見られ、業務の多様化による業務量が増えて属人化が進み、職員がストレスや職場の人間関係等で長期休暇や早期退職することはあるのか伺う。

問 属人化等の把握はどう行っているのか。

答 総務課長 毎年の自主申告制度、人材育成考課制度の上司との面談で確認を行っています。

問 全国的にメンタル、心の病気、精神的な安全性の問題があり、人事考課等で働く意欲が構築されずに悩む、コミュニケーションが取れないとの問題は確認されているのか。

答 総務課長 職員評価やモチベーションを下げる等の人事考課の課題を十分検討し、人材育成、評価で気づきを与える等を制度に組み込んでいく。面談の多さ、管理監督職研



あおやま ひでき 青山 英樹 議員

### 町政を問う(一般質問)

## 低い受益者負担割合は

### 答 全ての使用料、手数料の見直しを検討する

問 令和4年度の財務諸表4表の分析に関して、「地方債の償還可能年数」は13・31年、令和3年度が12・17年に比べ1・14年延びている。一般会計のみと思うが、企業会計は参入されているのか。

答 総務課長 一般会計のみです。

問 財務諸表4表における、受益者負担の割合(以下、割合)をお知らせ願う。

答 町長 令和4年度の割合は2・8%、令和3年度の類似団体の受益者負担割合の平均は4・6%だから類似団体と比べ、2%低い。受益者負担が低ければなかなか施設の維持はできません。

問 財務諸表の分析欄(令和3年度財務書類に関する情報)においても今後使用料の見直し、経常的なコストの見直し、使用料の見直しの検討を進めると起

債されている。これも第7次まちづくり総合計画に入れてほしかったが、見直し、お考えをお示し願う。

答 総務課長 受益者負担の原則の観点から、また受益者割合が類似団体と比較して2分の1という結果から、全ての使用料については見直しを検討されていただきたい。

「財務諸表4表」とは民間企業的手法の「発生主義・複式簿記」の導入により、建物や道路などの資産の老朽化の程度や、減価償却費や引当金などの非現金コストを把握し、現在の官庁会計を補完するもの。

その他の質問事項  
・中・長期的な財政計画財政シミュレーションについて

# 町村議会広報研修会

7月2日(火)午後1時より、福島市文化センターにおいて、町村議会広報研修会が開催され、「議会の見える化&住民との信頼関係、議会広報の基本と編集」をテーマに5町村の議会広報を例に挙げ、分かりやすく丁寧に講義をしていただきました。今後の議会広報に生かしてまいります。



議会広報サポーター  
よしの まさあき  
芳野 政明 氏

## 令和5年度 政務活動費収支報告

政務活動費は、議員が町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付されるものです。一人あたり月額2万円、年額24万円を上限として交付され、残額が生じたときは返納することになっています。

### 〈経費の範囲〉

- ◆ 調査研究費 町の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- ◆ 研修費 議員が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- ◆ 広報・広聴費 議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費
- ◆ 会議費 議員が各種会議を開催するために必要な経費、団体等が開催する意見交換会等各種会議の参加に要する経費
- ◆ 資料作成費 議員の活動に必要な資料の作成に要する経費
- ◆ 資料購入費 議員の活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- ◆ 事務費 議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費

No.	氏名	交付決定額	支出額	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	返納額	個人負担額
1	芳賀 慎也	240,000	70,993		34,330					28,263	8,400	169,007	
2	関根 貴将	240,000	253,837			15,400			1,280	219,774	17,383	0	13,837
3	高久 美秋	240,000	236,696		199,159				815	35,800	922	3,304	
4	藤井 源喜	240,000	171,103							163,909	7,194	68,897	
5	堀井 成人	240,000	146,876							146,876		93,124	
6	鈴木 浩一	240,000	216,400		206,600					9,800		23,600	
7	三村 正一	240,000	425,147		31,032	394,115						0	185,147
8	安井 敬博	240,000	222,393		170,907					51,486		17,607	
9	加藤 宏樹	240,000	0									240,000	
10	鈴木 隆司	240,000	77,385		72,085					5,300		162,615	
11	青山 英樹	240,000	209,896	157,520					8,836	43,540		30,104	
12	熊田 宏	240,000	62,144							62,144		177,856	
13	富永 創造	240,000	319,044		71,970	190,500				44,972	11,602	0	79,044
14	角田 秀明	240,000	83,616							83,606		156,384	
	合計	3,360,000	2,495,530	157,520	786,083	600,015	0	0	10,931	895,470	45,501	1,142,498	278,028
			構成割合	6.3%	31.5%	24.0%	0.0%	0.0%	0.4%	36.0%	1.8%		

※支出額のうち交付額を超える金額については個人負担です。

# 改選による三鷹市 議会への表敬訪問

〈姉妹市町議会交流〉

7月1日(月)、本町と姉妹都市である三鷹市議会へ改選によるご挨拶を兼ね表敬訪問を行った。三鷹市議会から伊藤俊明議長、粕谷稔副議長、各会派の代表5名、河村孝三鷹市長、土屋宏副市長及び職員の方々に温かく迎えていただき、交流会が行われました。



三鷹市議場視察



## 次回議会のご案内

### 9月定例会

9月6日(金) 午前10時開会

### 一般質問

9月9日(月)・10日(火)

午前10時予定

●6月議会(第443回)の傍聴者は計34名でした。  
ありがとうございました。

### 過去の会議録の検索は



矢吹町HPより



町議会(クリック)



矢吹町議会会議録検索システム



矢吹町議会本会議録画配信システム  
QRコード



## 議会だより モニター募集

矢吹町議会だよりは、町民と議会のパイプとの考えに立ち、議会だよりの企画、編集に関して、広く町民の皆様から意見や要望を聞き、より分かりやすく充実した紙面にするために矢吹町議会だよりモニターを募集しています。要件を満たす方で、議会運営や町政発展に関心を持つ方は、ぜひご応募ください。

### モニターのお仕事

- ・議会だよりに意見を述べること
- ・アンケート調査等への回答をすること
- ・議会広報編集委員との意見交換会議への出席
- ・地域の情報等の提供など

### 要件

- ・18歳以上の町民
- ・国及び地方議会の議員や常勤の公務員でないこと

### 任期

委嘱した日から翌年3月31日まで

### 謝礼

予算の範囲内で支給

教育長

※教育長は、教育委員会の代表で、事務の執行者であり、教育行政の第一義的な責任者。



おおすぎ かずのり  
大杉 和規 氏  
(八幡町)

任期 令和6年7月15日から3年間

固定資産評価審査委員

※役割として、土地・家屋等の評価額に関する不服や適正か否かについて審査決定を行う。



おかざき ちよういちろう  
岡崎 長一郎 氏  
(中 畑)

任期 令和6年7月1日から3年間

議会だよりモニターさんの声

全体評価	A	B	C	D	E
ポイント	9	9	8	1	0

A：とても印象的 B：まずまず目立つ  
C：ふつう D：やや改善の余地あり  
E：訴える力がない

「第203号議会だより」の紙面について、見やすさや内容への意見・感想等の声をお寄せいただきました。

表紙

- 子供が少ない最近、ほほえましい。
- なぜ一つの園の入学式だけ取り上げているのか。
- 表情が豊かで良い写真。両親や先生が揃っているのいいですね。
- 大きくなって、町の為に役立ってくれるのが楽しみです。

予算・定例会

- 投票率の「10%落ちている」については、何を基準に落ちたのかわかりにくい。
- 繰入金7億円は〈財政調整基金〉からの持ち出しと、具体的に明記したほうがいいのか？

各委員会・質疑

- (感想) 少しの言葉尻で懲罰にかけられるのが議会なのか。
- オンデマンド交通、待合室？が不要だから。A Iを活用したオンデマンド。良く分かりません。

一般質問

- (学校) 給食については、材料の供給元を検討すべきでは。
- 移住者より在住者に目を向けるべき。

編集後記

- カタカナを使う時は正しく使ってください。
- 全体的にまとまっていて見やすい。

自由記入

- 女性議員さんに期待します。
- 読みやすくするのは、レイアウト、文字数、フォント、サイズに工夫を。
- 質問や回答を重点的に取り上げた方がよい。
- 町政の事で、真剣な議論に感謝します。
- モニターになり、より真剣に読むようになり、議員の町や町民への思い、取り組みが分かりました。

編集後記

前回の203号において初めて議会だよりの編集に携わる事ができ、緊張感と責任感でいっぱいでした。町民の皆様様に読みやすくわかりやすくをモットーに努力していきたいと思えます。

委員でまちがい探しのゲームをしています。でも勉強になります。また委員の意見を聞いた相談しながらの添削作業は、感心したり感心させられたり仕事に精がでます。

今後は、町民の皆様にも参加していただけるコーナーを考えていきたいと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。(文責 梅宮美和子)

議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 富永 創造 |
| 副委員長 | 梅宮美和子 |
| 委員   | 小島 紀子 |
| 委員   | 芳賀 慎也 |
| 委員   | 高久 美秋 |
| 委員   | 鈴木 浩一 |